

浅海定線調査結果(令和5年2月1日) ★訂正版

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所

1. 観測結果

	令和5年2月	平年値との差 (平年値)	昨年2月との差 (昨年2月観測値)
水温 (°C)	表層	8.3	+ 0.0 (8.3)
	底層	8.2	- 0.1 (8.3)
塩分 (PSU)	表層	<u>33.15</u>	<u>+ 0.16</u> (32.99)
	底層	<u>33.37</u>	<u>+ 0.33</u> (33.04)
透明度 (m)	6.8	+ 1.9 (4.9)	+ 0.6 (6.2)

★ 塩分観測値に誤りが確認されました。

訂正箇所は赤字とアンダーライン、又は赤囲みで表示しています。

※ 観測値 : 周防灘12定点の平均値を表しています。

※ 平年値 : 過去30年分(1991年~2020年)の同月平均値を表しています。

2. 概況

(1) 水温

- ・ 表層、底層とも、平年並みでした。

(2) 塩分

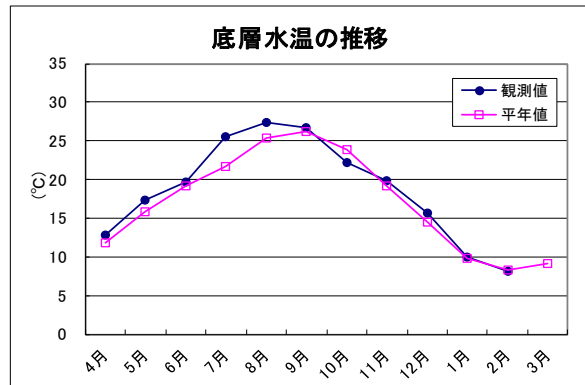
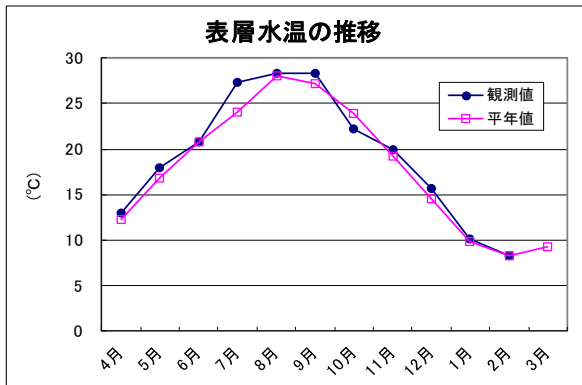
- ・ 表層は平年並み、底層はやや高めでした。

(3) 透明度

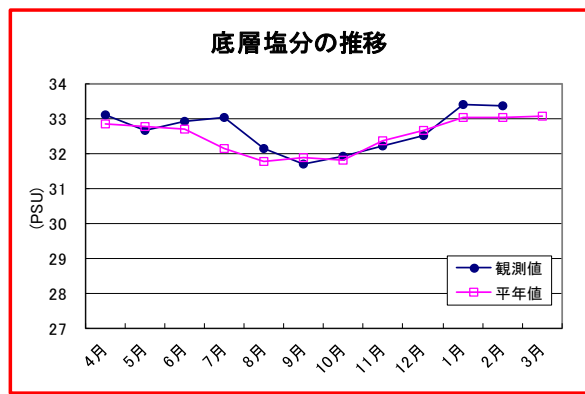
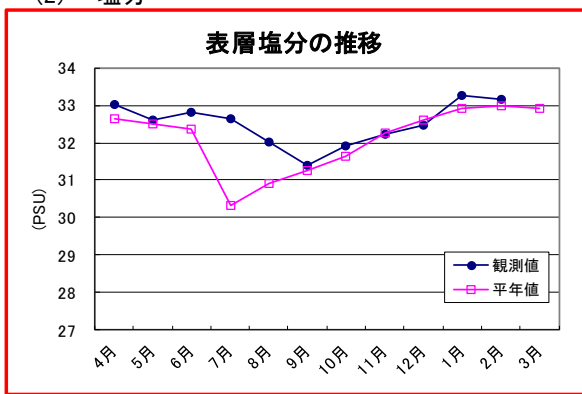
- ・ 透明度はかなり高めでした。

調査結果(グラフ)

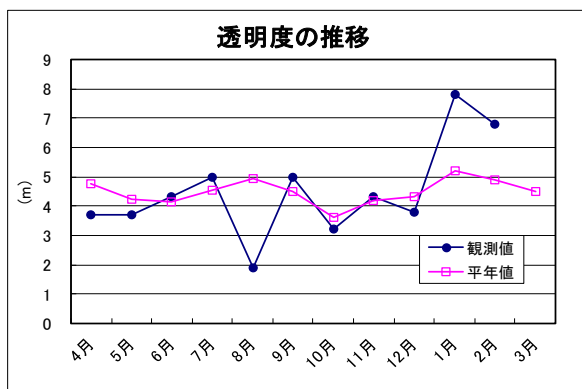
(1) 水温



(2) 塩分



(3) 透明度



3. その他

- ・ 北部と南部の沿岸域調査点の表層と5 m層の海水中に麻痺性貝毒プランクトンは確認されませんでした。
- ・ 調査区域内で赤潮による海面の変色は見られませんでした。

